

播磨中学校

校訓

「明朗・自治・創造」



赤松幸子 校長

教育目標 人間尊重の精神を基盤に知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する。

努力目標 「基本的な学習・生活習慣の定着と育成」

- ①一人ひとりを大切に育てる授業づくり
②自分たちで支える学級づくり
③「あいさつ」からはじめる温かい人間関係づくり

重点課題

- ・学習指導の充実(指導と評価の一体化)
・道徳・学級活動の充実
・心ふれあう生徒指導
・特別支援教育の充実
・不登校対策
・安全・安心の学校づくり
・学校教育啓発活動



▲ボランティア活動

経営方針

- ①全職員が全生徒と深く関わり合う
②自ら学ぶことに喜びを持つ教育活動を行う
③生徒と共に、グローバルな視点に立った「生き方」を考える
④「環境が人をつくり、人が環境をつくる」
⑤家庭・地域との連携を密にする

生徒会スローガン

「過」じやすい播中へ日々挑戦 日々前進」
http://www.harimai.ed.jp/

蓮池小学校

チャレンジ・チェンジ・チェイス

―挑戦・変革・追求―



林裕秀 校長

教育目標 「未来を拓く子どもたちの豊かな人間力の育成」

子どもたちが将来、自らの力で自己実現を図ることができるよう、豊かな心と確かな学力、そしてそれらを支えるたくましさや身につけさせたいと思います。

本年度の主な取り組み

- ・授業研究・教材研究を通して確かな学びにつながる授業を構築します
・「日本語検定」への積極的な参加を行い、正しい日本語を身につけさせることも自己学習力を高めます
・医師会や少年サポートセンターなどの協力を得ながら禁煙や薬物乱用防止など健康教育を進めます
・県立考古博物館や「ゆめづくり塾」など関係機関と連携を図りながら環境教育を推進します
・多くの職業人に学びながら、生き方を考えるキャリア教育の系統化を図ります
・「灯籠の会」や「なでこの会」を始め、多くの保護者や地域の人たちと創り上げる学校を目指します



▲「この葉はね…」

始めなければ始まらない、変わらなければ変わらぬ、「チャレンジ・チェンジ・チェイス」を合言葉に、実効力のある挑戦を続けます。ご支援・ご協力をお願いします。

http://www.hasujike.harimakyokujp

播磨南中学校

はばたけ南っ子 本気で何事も 優しさを友達に



福寿実 校長

努力目標

「個が活きる学級経営と道徳性の育成」

重点課題

〈学習指導〉

- ・指導と評価の一体化
・個に応じた進路指導
・評価方法の工夫
・説明責任を果たす
〈道徳・学活〉
・生き方、社会性、道徳実践力の育成
・学級会、委員会、生徒会の充実と活性化

〈不登校対策〉

- ・不登校生徒ゼロへの取り組み
・家庭・スクールカウンセラーとの連携
・不適応生徒への支援
・ほっとルームの活用

〈学校教育啓発〉

特別支援教育の充実

生徒指導の徹底

安全安心の学校づくり

- ・生徒理解と学習指導の工夫
・コーディネーターとの連携とその推進
・通級指導の充実
・家庭・地域・関係機関との連携強化
・校長との個別面談
・防犯・防災教育の充実
・不審者対応
・心肺蘇生やAED研修
・学校業務改善実践校としての取り組み
・ノー残業デー、ノー会議デー、ノー部活デー
http://www.harinan.ed.jp/



▲活発な生徒活動

播磨西小学校

夢かがやき ともに学びをきりひろく 心豊かな西っ子の育成



若松育雄 校長

―「学びの充実」を―

大きな社会変革の中、子どもたちが将来を幸せに生き抜いていくためには、今一層自立して生きていく力が必要です。また、子どもたちには、夢を持って未来を切りひらいていく力を培うことが大切です。

そのためには、まず子どもたちの未来を支える「学び」の力をしっかりと築くことが必要だと考えます。

- 1 基礎的・基本的な確かな学力
2 共に生きていくための協調性・思いやり・忍耐力などの豊かな心
3 「食」に対する知識・態度を含めた、たくましい健康な体力さらに、本校では本年度、「学び」の力を、次のような視点で研究していきたいと考えています
ゆたかな表現力を培う学習活動の創造

―自らの学びを開くことは活動のあり方―

本校が考える「学び」の中核になるのが、「ことばの力」です。「ことばの力」は、各教科学習ばかりでなく、学習力そのものの基盤となるものです。さらに、それは以下のような力ともなります。

- ・ことばを使って、人に伝える力
・ことばを通して、考え、判断する力
・ことばを通して、自分の生き方を考えていく力
「ことばの力」は、「生きる力」に結びつくものだとも言えます。
本校では、以上のような考えに立脚し、地域・家庭の皆さまのご理解とご協力を得ながら、本年度の教育を推進してまいります。



播磨小学校

夢を持ち 共に未来を拓く 心豊かな播磨っ子



原堅 校長

ピッカピカの83人の新入生と1学年ずつ進級した在校生を合わせて57人、21学級で本年度がスタートしました。学校は、子どもや保護者から信頼されることが何より大切です。その意味から「播磨小でよかった」と思っていたような学校を創ることに全力を注ぎたいと考えています。

目指す児童像

・意欲的に学ぶ子………知

・心豊かにくらする子………徳

・元気にやりぬく子………体

努力目標

○自分から進んで勉強や運動ができる

○笑顔であいさつ、はきはきと返事ができる

○基礎基本の充実と確かな学力の向上を図る学習指導の充実

・読み、書き、計算の指導を徹底し、どの子にもやればできるという自信を持たせる

・兵庫型教科担任制及び少人数によるきめ細かな指導を工夫する

②ともに生きる豊かな心を育む教育の充実

・命の大切さを実感させ、自らの命を守る力をつける

・共に夢や希望を持ち続ける姿勢を育成する

・児童会活動、ワーク活動、縦割り班による播磨っ子活動などの活性化を図る

③生涯を支える健康・安全教育の充実

・正しい食生活を考える食育の充実や基本的な生活習慣の育成を図る

・運動の喜びや楽しさを味合わせる指導を工夫する



▲給食時間のにぎわい

播磨南小学校

わくわく登校・いきいき学び・ふたふた下校



石井勝彦 校長

- ・通つことが楽しいの学校―支え合う子ども
・通わせたい学校―信頼する親
・働きがいのある学校―育てる教師
特別支援(一人ひとりをよびつなごう)みたくく教育を充実させます

校内支援体制のもと、学習や生活の場面で、子どもが困っていることに応じた支援を行うとともに、学級づくりや授業の進め方について工夫します。教師は、一斉指導(通常の授業)における個別の配慮(質問の仕方、課題の与え方など)を充実させます。また、必要に応じて、教室以外の場所で個別指導や少人数指導も行います。そして、一人ひとりが意欲を持って、分

かる・できる・楽しい授業づくりをしていきます。

体力づくりで健康でたくましい体を育成します

日常の生活リズム(適度な運動・調和の取れた食事・家庭での十分な睡眠)を身につけさせます。その

ために、外遊びや体育での体づくり運動を充実させ、運動習慣の確立に努めます。また、楽しい食事や給食

活動を通して、食事の大切さや望ましい食生活習慣を身につけさせます。

モットー「前進!南小」笑顔・やる気・元気

学校(教師)と家庭(保護者)が仲良くなれば、子ども

の教育は大丈夫・安心です。

今後とも、南小教育に、ご理解

ご支援をよろしくお願いします。



▲よろしく!新しい仲間です

対面式・生徒総会



▲生徒会の決意を横断幕に

播磨南中学校

4月14日(水)に1年生と2・3年生との対面式(中学校生活の様子と部活動紹介)が実施され、1年生は2・3年生のパワーに圧倒されながらも「中学校生活の一日」登校から下校まで「や」何部に入ろうかな?」と考えることができたように思います。さらに、

5月12日(水)には生徒総会が行われ、生徒会を中心に「より良い中学校生活」にするために各学年、クラスから多くの意見が出され、生徒会との間で討論が行われました。



春の三木山を歩いて



▲雨の中、森へ

蓮池小学校

5月7日(金)、蓮池小学校3年生は雨にもかかわらず、三木山の春を探しに出かけました。始めに、ハチヤヘビに出会ったときのことや触ってはいけない植物の注意などを受けました。いよいよ森の中へ出発。指導員の方からヤマウルシやヤマハゼ、「ナラヤアラカシ、モミジのプロペラ、ペタペタと手につくモチツツジを教えてもらってうれしくなりました。国語で勉強したスミレを見つけたり、雨の音に耳をすましたりして、しばらくお話の世界に入り込んだ子どもたちもいました。また、前日まではなかったモリアオガエルのたまごを見ることもできたことはとてもラッキーでした。一つのためごのかたまりからたくさんのカエルの子どもが生まれるけど、外敵に食べられてしまう話に驚きました。雨の三木山、たくさん発見がありました。

プレゼントをいっぱいもらったよ～一年生を迎える会～



▲おんぶしてもらって入場

播磨西小学校

4月15日(木)、1年生を迎える会がありました。花のアーチをくぐって、6年生のペアのお兄さん、お姉さんにおんぶしてもらって入場した1年生。ひな壇に上がって何が始まるかなとワクワク、ドキドキ。2年生は「ピリッ」の歌とペンダント、3年生は「さんぽ」の鍵盤奏とブーメラン、4年生はなわとびとしており、5年生は「エーデルワイス」のリコーダー奏と万華鏡、6年生は遊び券。各学年からたくさんプレゼントをいただきました。特別出演したリラクマの、ピストルの合図でサプライズ!! 体育館2階から「にゅうがくおめでとう」の巻物のメッセージが...!! たくさんプレゼントにご満悦の1年生でした。最後にみんなで校歌を歌いました。1年生でも、しっかり歌えている人がいました。もうすっかり西っ子の一員です。

ようこそ 南っ子!



▲プレゼントもたくさんもらいました

播磨南小学校

大きい組さん、ごくろうさま!



▲ちょっと待ってね! ボタンをはずすからね!

播磨幼稚園

4月23日(金)に、新しい36人の南っ子を歓迎する「1年生を迎える会」を開きました。今年度はじめての児童集会ということもあり、司会を務める計画集委員会の子どもたちは少し緊張気味。しかし、そこは南っ子、みんなで場を盛り上げてくれました。各学年の楽しい出し物を観て、いっぱいプレゼントをもらった1年生は大喜び。全校ゲーム「1年生とジャンケン」では、たくさんのお兄ちゃんとお姉ちゃんとおれ合いました。会の終わりに、南っ子全員で校歌を大合唱しました。6年生に手を引かれ退場していく1年生は、笑顔でいっぱいでした。1年生のみんな、これからよろしくね。

今日は小さい組さんの身体測定の日。張り切っているのは大きい組さんです。なぜかと言うと...初めて「なかよし家族」の小さい組の子どもたちのお世話をするからです。「一緒にしよう!」と声を掛けると「はい!」と素直な幼児、「いやあ!」と逃げる幼児など、様子は様々。



先生から「できないことを助けてあげてね」と聞いているので、「靴下は脱げる?」「ズボンは何?」などと尋ねながら進んでいる和やかな2人組もあれば、一枚脱ぐと遊びに行ってしまう年少児を年長児が何度も連れ戻して世話をするという2人組もあり、部屋の中は大騒ぎ! 測り終え「ご苦労様でした!」と労をねぎらわれると、満足の笑顔と、「たいへんやったあ!」の表情が混ざり合っていました。大きい組さんお疲れ様でした。でも、あなたたちも小さい組の時...

小学校での生活 楽しいよ



▲広い教室、うれしいな

播磨西幼稚園

園舎改築のため、5月から播磨西小学校での生活がスタートしました。幼稚園にはなかった階段を上るのがうれしく「ほら、階段上られるよ!」「2階が幼稚園だよ!」などとニコニコ顔の子どもたちです。小学校の教室もお気に入り「わあ! 広い!」「遠くまで見えるよ!」などと大喜びです。広い運動場では、思い切り自転車に乗ったり、ジャングルジムやタイヤなど学校の遊具で楽しそうに遊んでいます。

小学生から「かわいー!」「どうしたん? 泣いてるの?」などと、優しく声をかけてもらってうれしい子どもたち。小学校での生活がすっかり楽しくなってきましたよ。

